【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公表番号】特表2011-517002(P2011-517002A)
【公表日】平成23年5月26日(2011.5.26)
【年通号数】公開・登録公報2011-021
【出願番号】特願2011-505015(P2011-505015)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/50　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/50　　６１２Ｄ
Ｇ０６Ｆ　17/50　　６２０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成24年4月16日(2012.4.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ソフトウェア命令を有するコンピュータ上で操作されるソリッドモデル上の修正フィーチャを選択するためのシステムであって、
メモリ、プロセッサ、ユーザ入力装置及びディスプレイ装置を含むコンピュータシステムと、
前記コンピュータシステムのメモリに格納されたコンピュータ生成された幾何モデルとを有しており、
前記コンピュータシステムはユーザからの修正意図を伝えるコンピュータ周辺入力機器を用いて直接ソリッドモデル上で修正フィーチャを選択し、修正フィーチャとともに含めるべき複数の付加的な選択フィーチャを提案し、含められた複数の付加的な選択フィーチャが修正意図に合致していることを視覚的な強調表示によって検証し、ソリッドモデルと視覚表示情報に修正をもたらす修正意図に従ってソリッドモデルを修正し、修正された視覚表示情報を用いて、修正されたソリッドモデルをユーザに表示する、ことを特徴とするソリッドモデル上の修正フィーチャを選択するためのシステム。
【請求項２】
前記コンピュータシステムはソリッドモデルデータファイルから抽出した視覚表示情報から計算される設計意図情報なしにソリッドモデルを表示する、請求項１記載のシステム。
【請求項３】
前記コンピュータシステムは視覚表示データを有するソリッドモデルデータファイルをソリッドモデリングアプリケーションにロードする、請求項１または２記載のシステム。
【請求項４】
前記コンピュータシステムは修正されたソリッドモデルを計算してソリッドモデルデータファイルを形成する、請求項３記載のシステム。
【請求項５】
ソリッドモデルへの修正を選択する方法において、
ユーザからの修正意図を伝えるコンピュータ周辺入力機器を用いて修正フィーチャを直接ソリッドモデル上で選択するステップと、

前記修正フィーチャとともに含めるべき複数の付加的な選択フィーチャを提案するステップと、
含められた複数の付加的な選択フィーチャが修正意図に合致していることを視覚的な強調表示によって検証するステップと、
ソリッドモデルと視覚表示情報に修正をもたらす修正意図に従ってソリッドモデルを修正し、修正された視覚表示情報を用いて、修正されたソリッドモデルをユーザに表示するステップを有することを特徴とする、ソリッドモデルへの修正を選択する方法。
【請求項６】
ソリッドモデルデータファイルから抽出した視覚表示情報から計算される設計意図情報を用いずにソリッドモデルを表示するステップをさらに有する、請求項５記載の方法。
【請求項７】
視覚表示データを有するソリッドモデルデータファイルをソリッドモデリングアプリケーションにロードするステップをさらに有する、請求項５記載の方法。
【請求項８】
修正されたソリッドモデルを計算してソリッドモデルデータファイルを形成するステップをさらに有する、請求項７記載の方法。
【請求項９】
コンピュータ可読プログラムコードを含んだコンピュータプログラムにおいて、前記コンピュータ可読プログラムコードはソリッドモデルへの修正を選択する方法を実施するように構成されており、当該方法は
ロジック処理モジュール、表示処理モジュール及びメソッド処理モジュールを含むシステムを提供するステップと、
ユーザからの修正意図を伝えるコンピュータ周辺入力機器を用いて修正フィーチャを直接ソリッドモデル上で選択するステップであって、当該選択が前記ロジック処理モジュールからの呼び出しに応答してメソッド処理モジュールによって実行されるステップと、
修正フィーチャとともに含めるべき複数の付加的な選択フィーチャを計算するステップであって、当該計算が前記ロジック処理モジュールからの呼び出しに応答して前記メソッド処理モジュールによって実行されるステップと、
含められた複数の付加的な選択フィーチャが修正意図に合致していることを視覚的な強調表示によって検証するステップであって、当該検証が前記ロジック処理モジュールと通信する前記メソッド処理モジュールからの計算及び選択された情報の受け取りに応答して表示処理モジュールによって実行されるステップと、
ソリッドモデルと視覚表示情報に修正をもたらす修正意図に従ってソリッドモデルを修正するステップであって、当該修正がメソッド処理モジュールによって実行されるステップと、
修正されたソリッドモデルを前記修正処理モジュールからの修正された視覚表示情報を用いて前記表示処理モジュールによってユーザに表示するステップを有している、ことを特徴とするコンピュータプログラム。
【請求項１０】
ソリッドモデルデータファイルから抽出した視覚表示情報から計算される設計意図情報を用いずにソリッドモデルを表示するステップであって、当該表示が前記ロジック処理モジュールからの呼び出しに応答して表示処理モジュールによって実行されるステップをさらに有している、請求項９記載のコンピュータプログラム。
【請求項１１】
前記システムにデータファイル処理モジュールを提供するステップをさらに有している、請求項１０記載のコンピュータプログラム。
【請求項１２】
視覚表示データを有するソリッドモデルデータファイルをソリッドモデリングアプリケーションにロードするステップであって、当該ロードが前記ロジック処理モジュールからの呼び出しに応答してデータファイル処理モジュールによって実行されるステップをさら

に有している、請求項１１記載のコンピュータプログラム。
【請求項１３】
修正されたソリッドモデルを計算し、前記ロジック処理モジュールからの呼び出しに応答してデータファイル処理モジュールによってソリッドモデルデータファイルを形成するステップをさらに有している、請求項１１記載のコンピュータプログラム。
【請求項１４】
設計のためのソフトウェア命令を有するコンピュータ上で操作されるソリッドモデル表現への修正を選択するためのシステムであって、
メモリ、プロセッサ、ユーザ入力装置及びディスプレイ装置を含むコンピュータシステムと、
前記コンピュータシステムのメモリに格納されたコンピュータ生成された幾何モデルとを有しており、
前記コンピュータシステムは視覚表示データを有するソリッドモデルデータファイルをソリッドモデリングアプリケーションにロードし、ユーザからの修正意図を伝えるコンピュータ周辺入力機器を用いて直にソリッドモデル上で修正フィーチャを選択し、修正フィーチャとともに含めるべき複数の付加的な選択フィーチャを提案し、含められた複数の付加的な選択フィーチャが修正意図に合致していることを視覚的な強調表示によって検証し、ソリッドモデルと視覚表示情報に修正をもたらす修正意図に従ってソリッドモデルを修正し、修正された視覚表示情報を用いて、修正されたソリッドモデルをユーザに表示する、ことを特徴とするソリッドモデル表現への修正を選択するためのシステム。